



# 菅首相指名へ

## 民主新代表に選出

民主党代表選が4日、行われ、菅直人・副総理兼財務相(63)が過半数を大きく超える291票を獲得し、新代表に選ばれた。菅氏は同日午後の衆参両院の本会議で、第94代首相に指名される見通しだ。菅氏は党役員と閣僚人事に着手する。菅氏は、辞任を表明した小沢一郎幹事長の影響力を排除した人事を行いたい意向。代表選で支援を受けた仙谷由人・国家戦略相や枝野幸男・行政刷新相を、党や内閣の重要ポストで処遇する方針だ。

党代表選には、菅氏と樽床伸二・衆院環境委員長(50)の2人が立候補した。両院議員総会は午前11時、国会内の講堂で行われ、党所属国会議員422人が投票。樽床氏の得票は129票だった。

総会後、午後2時から衆院本会議で、その後、2時半から参院本会議で首相指名選挙が行われる。両院とも、菅氏を首相に指名する見通しだ。菅氏周辺に、人事は時間をかけて取り組むべきだという意見があるため、組閣が週明けに持ち越される可能性もある。その場合、新内閣発足までの間、鳩山内閣が職務を続ける。

菅氏は代表選出後、「日本の立て直しのために、みなさんと全力で取り組んで参りたい」とあいさつした。

菅氏は、投票を前にした演説では「鳩山首相が掲げた、地域主権、新しい公共、東アジア共同体、温室効果ガスの削減を私の目標として、全力で取り組むことを約束する」と強調。政治とカネの問題について「全議員がえりをただしていくべきだ。私も100%真っ白という自信はないが、みなさんとともに信頼を回復していきたい」と訴えた。また、小沢幹事長の意向で休止状態となっている政策調査会について「みんなが参加できる民主党にする。政調をぜひとも復活させていきたい」と明言した。

また、樽床氏は「好き嫌いはどうでもいい。すべての議員が一つにならなくてはならない」と述べた。

菅氏は、主要人事で小沢幹事長に批判的な議員を起用する方針。政権運営の要になる幹事長や官房長官には、仙谷氏や枝野氏らの名前があがっている。菅氏の側近で鳩山内閣で首相補佐官を務めた荒井聡衆院議員、「事業仕分け」で注目された蓮舫参院議員の入閣が検討されている。



菅 直人	291票
樽床 伸二	129票

※投票数422票(無効票2)。敬称略

菅 直人(かん・なおと)

衆院東京18区。東工大理学部卒。橋本内閣で厚相、民主党代表などを経て2009年9月から副総理。当選10回。63歳。

鳩山由紀夫氏から渡されたメッセージを手にも、立候補の演説をする菅直人氏。4日午前11時19分、国会内、川村直子撮影